



達

平成 22 年 3 月 1 日
社長 大中勝博

先月もご案内しましたが、「勤怠管理システム」と「契約管理システム」とが出来上がりましたので、早速、自社に試験導入を致します。前者は村上雅彦君の基本設計を経て阿辺山君が以降の工程を受け持ってくれました。このシステムは皆様の自宅からアクセスが出来るサーバ・ベースのシステムになっております。後者は小松さんのコンセプト設計を経て湊君が開発をしてくれました。これも固有のサーバーを社内に建てております。

何れも製品化をして社外に販売する事を目標に開発しております。その為にもシッカリした実証実験を社内で実施する必要がありますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。また、本日より当社のホームページを一新しました。自社ホームページは山口君の設計開発によるものです。社長ブログも付加されておりますので折に触れて私からのメッセージを掲載してゆく予定です。

さて、先月の一番の話題はギリシャの財政破綻でしょう。日本の欧州貿易にダメージが大きいからです。EU加盟国のGDPの3%に過ぎないギリシアは、実はユーロの通貨危機に波及する恐れがあったからです。この国は長い内戦を経て、現在は社会主義政権ですが、2月24日に275万人規模のゼネストが行われ国家機能がマヒしました。この機に乗りて投機筋は凄まじい勢いでユーロの先物を空売りしております。

従って、ギリシアの危機はEU通貨の危機になり、ユーロが下落すればドルは上昇しますから日本企業の欧州マーケットは売上不振に陥ります。但し、ソ連崩壊以降、ギリシアにはユーゴのような内戦支援国は無く、現政権が断固とした措置を取ればゼネストは終息に向かいます。そういうしている内にチリで大地震が発生し、本邦太平洋沿岸では交通マヒでした。世界で悪いことが重なりますが、我々はやるべき事をやってゆきましょう。

【人事】（敬称略）

藤井 豪彦：平成22年2月1日よりの休業は撤回し、CJチーム配属とします。

前園 和洋：平成22年3月1日より休業を解き、CJチーム配属とします。

阿辺山大介：平成22年3月1日より休業を解き、国交省チーム配属とします。

山口 健哉：平成22年3月1日より休業を解き、国交省チーム配属とします。

中嶋 光一：平成22年3月1日より休業とします。

勝間田宏樹：平成22年3月31日を以って、依願退職とします。

【総務通達】

(1)契約管理システムは平成22年2月1日より社内試験導入を開始しました。

(2)勤怠管理システムは平成22年4月1日より社内導入を開始します。社員の皆様に對し、導入説明会を下記の月例会時に実施します。

【月例会】

日時：平成22年3月29日 18:30～19:30

場所：本社事務所

議題：(1)第3四半期の概算報告（社長）

(2)社内ネットワークシステムの解説（中村）

(3)新・自社ホームページの解説（山口）

(4)契約管理システムの解説（湊）

(5)勤怠管理システムの導入説明会（小松）